

夏山でも遭難が発生します!!

静岡県内では、平成30年7～8月の2ヶ月間に68件の山岳遭難が発生しています。

体力不足や装備不足、無理な計画によるものが多く、個人が登山計画をしっかりと立てることで、多くの遭難を防ぐことができます。



登山時の7つの約束



1 登山計画書を作って残そう!

「ふじのくに電子申請サービス」などの利用や登山ポストへの投函
家族に手渡すのもOK(遭難した場合、捜索範囲の目安になります)

2 一人で山に登るべからず!

単独登山者による行方不明多発! 山では携帯電話がつかないとは
限らない!! 「三人寄れば文殊の知恵」

3 最も弱い者を基準に行動を!

置いてけぼりにするなんてもってのほか! 常に同一行動を!

4 悪天候に逆らうべからず!

相手は大自然! 太刀打ちしようものなら、返り討ちに!

5 下着と雨具は良い物を、頭にはヘルメットを!

下着は吸汗速乾性の物を! (乾きにくい下着は低体温症の原因に)
落石や転倒時に頭部を守るため、ヘルメットを!

6 遭難したら、自分で110番・119番しよう!

スマートフォンのGPS機能で、通報者の概ねの位置が特定できる
場合あり!

7 ヘリに見送られる工夫をしよう!

標高が高い場所や上空が開けている場所に移動する、ヘリ
に向かって雨カッパを振る、テントを広げる etc・・・

富士宮警察署